

# 令和4年度 砺波市当初予算の骨子

## 1 予算の特徴

令和4年度は、現在策定中の「第2次砺波市総合計画（後期計画5年間）」の初年度に当たり、重点的かつ優先的に実施すべき施策である新しい「10WAVEプロジェクト」について、その波及効果も期待しながら、事業の着実な進捗に努めることで、計画に掲げる将来像「～庄川と散居が織りなす花と緑のまち～ もっと元気 ほっと安心 ずっと幸せ“やっぱり砺波”」の実現を目指すものであり、

新年度予算は、「第2次砺波市総合計画」の基本方針である

- ・基本方針1 **ともに輝き支えあう 人づくり**
- ・基本方針2 **なごやかな暮らしを育む 安心づくり**
- ・基本方針3 **みらいに活力をつなげる まちづくり**
- ・共通方針 **協働と持続可能な自治体経営**

の着実な実施に向けて、

## 「となみ暮らし魅力アップ予算Ⅱ」

として編成したものです。

合併後の一般会計当初予算としては6番目の規模となる219億2,300万円。今年度（令和3年度）との比較では3億7,300万円の減となりますが、歳入歳出予算から借換債を除いた比較では今年度より2億9,410万円の増となるものであり、事業の積極的な展開を図っていくものです。

特に、AI配車システムにより当日予約と運行エリア拡大を実施する「散居村型デマンドタクシー運行モデル事業」、屋敷林の保全支援と循環型社会の構築を目指す「剪定枝戸別回収実証実験」・「剪定枝リサイクル大作戦」・「落ち葉等専用ごみ袋」などの総合的取組みの拡充、「庄川地域保育施設整備事業」による保育環境の整備促進、移住・定住支援事業である「となみ(1073)暮らし応援プロジェクト」の拡充など、事業の着実な進捗を図ることで、本市で暮らす魅力をさらに高め、市民の皆さんにも、新しく住まいを求められる皆さんにも「住みよいまち 砺波」、「選ばれるまち 砺波」を目指すものです。

## 2 基本方針

### (1) 第2次砺波市総合計画の実現

第2次砺波市総合計画の3つの基本方針及び共通方針に則し、本市の将来像の確実な実現を目指すものです。

### (2) 「10WAVEプロジェクト」の着実な実行

- WAVE 1 【つなぐ】子育て応援プロジェクト
- WAVE 2 【拓く】質の高い学びプロジェクト
- WAVE 3 【支える】健康づくりプロジェクト
- WAVE 4 【選ばれる】となみ(1073)暮らし応援プロジェクト
- WAVE 5 【魅せる】情報発信プロジェクト
- WAVE 6 【備える】地域防災力プロジェクト
- WAVE 7 【活かす】生活基盤等マネジメントプロジェクト
- WAVE 8 【結ぶ】地域公共交通プロジェクト
- WAVE 9 【稼ぐ】産業振興プロジェクト
- WAVE10 【受け継ぐ】循環型社会プロジェクト

### (3) 重点施策

となみ(1073)暮らし応援プロジェクト、教育の充実、三世代同居推進、地域包括ケア推進、出産・子育て支援、防災対策、屋敷林保全支援、散居村型デマンドタクシー運行モデル事業、農業振興、チューリップ振興、商工業振興、観光推進

## 3 個別主要事業

- WAVE 1 庄川地域保育施設整備事業（令和5年の認定こども園開設に向けた支援）
  - WAVE 2 GIGAスクール構想関係運用事業
  - WAVE 4 となみ(1073)暮らし応援プロジェクト(転入世帯・子育て世帯の住宅取得支援・家賃支援事業、結婚新生活支援事業、三世代住まい支援事業、新生児出産サポート事業（となみっ子応援基金事業）等）
  - WAVE 7 砺波チューリップ公園再整備事業（国補正により一部R3補正計上予定）  
庄川水記念公園再整備事業（基本計画策定）
  - WAVE 8 散居村型デマンドタクシー運行モデル事業（AI配車システムによる当日予約、運行エリア拡大）
  - WAVE 9 工業団地造成事業（砺波市工業団地造成事業特別会計）
  - WAVE10 屋敷林保全支援（剪定枝戸別回収実証実験（パッカー車での回収も開始）、剪定枝リサイクル大作戦拡充、落ち葉等専用ごみ袋等）
- ◎ 新型コロナウイルス感染症対策関連事業
- ・新型コロナウイルス感染症対応資金等利子補給金
  - ・(一部R3補正計上予定)となみ首都圏プロモーション事業
  - ・(R3補正計上予定)観光イベント再開支援事業